

(16) 地方厚生(支)局における「施設基準の届出受理状況」のHP上での公開状況について (2012年9月上旬時点での調査結果)

- ▷ 平成22年度の診療報酬改定から、施設基準の届出先が従来の地方社会保険事務局から地方厚生局に変更されました。こうした措置に伴い、厚生労働省は平成24年度の診療報酬改定において、「基本診療料の施設基準及びその届出に関する手続きの取扱いについて」(平成24年3月5日付、保発第0305第2号)と題した保険局医療課長通知を送付しました。通知には「届出事項については、被保険者等の便宜に供するため、地方厚生(支)局において閲覧(ホームページへの掲載等を含む)に供するとともに、当該届出事項を適宜とりまとめて、保険者等に提供するように努めるものとする」と記されています。
- ▷ 全国8カ所にある各地方厚生(支)局のホームページには、平成24年度診療報酬改定に係る施設基準の届出受理状況についてのデータが公開されています。その基本的なフォーマットは①全体、②届出項目別、の2つに大別されています。①の「全体」には、各医療機関ごとに、医療機関名称、所在地、病床数、施設基準の届出受理番号、算定開始年月日などが掲載されています。これに対して、②の「届出項目別」には、各施設基準の届出項目別に、例えば「感染防止対策加算1」であれば加算1を届出て受理されている施設が一覧表の形で掲載されています。そこにも医療機関名、所在地、病床数、受理番号、算定開始年月日が記されています。つまり、個別の病院がどんな届出を行っているかをチェックする時には「全体」を、ある施設基準を届出ている病院がどれだけあって、その病院はどこかを調べたい時には「届出項目別」をチェックすればよいシステムになっています。
- ▷ ところが、誠に残念なことに各地方厚生(支)局によってホームページ上での取扱いが同じではありません。以下の表は2012年9月上旬時点で調査した各地方厚生(支)局における「施設基準の届出受理状況」のHP上での公開状況を一覧表の形にまとめたものです。結論からいえば、8カ所の地方厚生(支)局とも「全体」(つまり個々の医療機関ごとの届出状況)についてはすべて掲載されています。ところが、「届出項目別」については「感染防止対策加算」の届出施設が集計されているのは、今回の調査では「北海道厚生局」だけでした。その他の厚生(支)局には「感染防止対策加算」の項目はありませんでした。つまり、「届出項目別」に集計してホームページ上に公開されていないということです。さらに、近畿厚生局にいたっては「届出項目別」自体がホームページ上にセッティングされていませんでした。ちなみに、北海道厚生局の「届出項目別」には「感染防止対策加算1」および「感染防止対策加算2」のそれぞれが、別個に集計されており大変有益な情報となっています。
- ▷ 施設基準の届出受理状況の取扱いについて、各地方厚生(支)局内でこれだけの違いが生じているのはなぜでしょうか。少なくとも北海道厚生局以外は冒頭に記した平成24年3月5日付の保険局医療課長通知の内容を踏まえているようには思えません。通知では「提供するように努めるものとする」と記されていることから、「義務」ではなく「努力目標」として位置づけられていると考えられます。しかし、コンピュータ処理しているであろう「施設基準の届出受理状況」について、

各地方厚生(支)局の判断で掲載したり、掲載しなかったりされている状況は、大いに問題とされるべきかと思われます。厚生労働省は各地方厚生(支)局を行政指導し、設定されている施設基準については、すべて「届出項目別」に一覧の形にしてホームページ上に掲載するよう強く働きかけてほしいものだと考えます。現状のままでは、せっかくの有益な情報が放置されているようなものです。一日も早く改善されることを強く望みたいと思います。

〈メディカル ドゥ編集部／平野泰弘〉

■各地方厚生(支)局における「施設基準の届出受理状況」の HP 上での公開状況について

地方厚生(支)局名	全体／総頁数(医科)	届出項目別
北海道厚生局	726 頁 (9 月 1 日現在)	(9 月 1 日現在) ※感染防止対策加算の項目あり
東北厚生局	青森 156 頁 (7 月 1 日現在) 岩手 151 頁 (") 宮城 253 頁 (") 秋田 123 頁 (") 山形 144 頁 (") 福島 234 頁 (")	(7 月 1 日現在) ※感染防止対策加算の項目なし
関東信越厚生局	茨城 547 頁 (9 月 1 日現在) 栃木 406 頁 (") 群馬 438 頁 (8 月 1 日現在) 千葉 575 頁 (") 埼玉 678 頁 (") 東京 Part1 850 頁 (7 月 1 日現在) 東京 Part2 844 頁 (") 神奈川 986 頁 (8 月 1 日現在) 新潟 483 頁 (") 山梨 192 頁 (") 長野 458 頁 (")	茨木、栃木 (9 月 1 日現在) 東京 (7 月 1 日現在) その他 (8 月 1 日現在) ※感染防止対策加算の項目なし
東海北陸厚生局	富山 152 頁 (9 月 1 日現在) 石川 162 頁 (") 岐阜 271 頁 (") 静岡 413 頁 (") 愛知 788 頁 (") 三重 236 頁 (")	(9 月 1 日現在) ※感染防止対策加算の項目なし
近畿厚生局	福井 166 頁 (8 月 1 日現在) 滋賀 258 頁 (") 京都 615 頁 (") 大阪 2377 頁 (") 兵庫 1376 頁 (") 奈良 291 頁 (") 和歌山 276 頁 (")	※届出項目別なし
中国四国厚生局	鳥取 148 頁 (7 月 1 日現在) 島根 191 頁 (") 岡山 477 頁 (") 広島 751 頁 (")	(7 月 1 日現在) ※感染防止対策加算の項目なし

	山口 362 頁 (")	
四国厚生支局	香川 168 頁 (9 月 1 日現在) 徳島 169 頁 (") 愛媛 229 頁 (") 高知 155 頁 (")	(9 月 1 日現在) ※感染防止対策加算の項目なし
九州厚生局	佐賀 145 頁 (8 月 1 日現在) 長崎 260 頁 (") 熊本 300 頁 (") 大分 213 頁 (") 福岡 873 頁 (") 宮崎 179 頁 (") 鹿児島 320 頁 (") 沖縄 179 頁 (")	(6 月 1 日現在) ※感染防止対策加算の項目なし

注) 編集部が 2012 年 9 月上旬時点での各地方厚生(支)局の HP をチェックしてまとめたものです。

◎出典

各地方厚生(支)局のホームページから「施設基準の届出受理状況」を調査